



2021 年 4 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社カーブスホールディングス
代表者名 代表取締役社長 増本 岳
(コード：7085、東証第一部)
問合せ先 取締役管理本部長 松田 信也
(TEL. 03-5418-9922)

第 14 回「カーブス フードドライブ」実施結果のお知らせ

当社の子会社である株式会社カーブスジャパンは、2021 年 1 月 15 日（金）から 2 月 15 日（月）までの 1 か月間にわたり、第 14 回「カーブス フードドライブ」を実施いたしました。

「カーブス フードドライブ」とは、全国のカーブス店舗において、家庭にある常温で保存できる食料品を募り、地域にある児童養護施設や母子生活支援施設といった女性や子ども、高齢者の方々のいらっしゃる施設・団体に寄付をする活動のことです。

カーブス会員の皆様だけでなく、店舗近隣にお住まいの地域の皆様にも、缶詰 1 個からでも気軽にご参加いただける、地域密着型のボランティア活動です。全国各店で集められた食料品は、それぞれ店舗のある地域の施設や団体へ、カーブスの手でお届けをしています。

第 14 回「カーブス フードドライブ」におきましては、約 178 トンの食料品を 749 の福祉施設にお届けしました。1 か月間の募集期間に、約 13 万 1 千名の方から食料品が寄せられ、全国の各店舗からそれぞれ最寄りの食料品を必要とする施設にお届けいたしました。

詳細につきましては、以下の添付資料をご覧ください。

以 上

【カーブス 第 14 回フードドライブ実施報告】

フードドライブ食品 178 トンを 749 施設へ

～長引くコロナ禍の生活をフードドライブの食品で支援～

「女性だけの 30 分フィットネス カーブス」などフィットネス施設を運営する株式会社カーブスジャパン(本社: 東京都港区、代表: 増本 岳)は、ご家庭にある食品を募り、最寄りの福祉施設へお届けする活動「フードドライブ」において、約 178 トンの食品を 749 の福祉施設にお届けしました。2021 年 1 月 15 日から 1 か月間の募集期間に、約 13 万 1 千名の方から食品が寄せられ、3 月中旬までに各店舗が、それぞれ最寄りの食品を必要とする施設にお届けいたしました。

フードドライブは、主に家庭で余っている食品を集めて地域の施設などに寄付する活動で、1960 年代にアメリカで始まりました。カーブスは、日本ではまだ活動が盛んではなかった 2007 年に全国組織で初めて実施し、以来 14 回目の開催となる今年は、**全国 2,000 店舗でカーブス会員や地域の方々に食品を募りました。**約 69 万人(2020 年 11 月末現在)の会員を有するカーブスは、**地域に根差した店舗運営を活用し**、食品を必要としながら確保ができない家庭や子ども、高齢者の方々のための施設・団体に寄付し、地域社会への貢献活動に尽力しています。また、同活動を通じて、農林水産省が食品産業の環境対策として掲げる食品ロスの削減の一助となるべく活動しています。

食品を寄付した施設からは、お届けした食品への感謝の言葉に加え、コロナ禍でも活動を続けていること、地域の皆さんに支えられていることへの感謝の言葉を頂戴しております。また、食品をお届けした 749 施設のうち、児童養護施設、母子生活支援施設など直接的に子どもたちに関わる施設は全体の半数以上を占めていることもあり、「新型コロナ感染の予防対策の為に、施設の行事がほとんど行えず、会食の機会も減ってしまいましたが、こうして、皆さまよりいただいた食品を各ご家庭に届けることができ、大変喜ばれています」、「コロナでアルバイトや仕事が減り、食費がままならない子も中にはいるので、学園に在籍している時だけでなく、退所後、社会人として頑張る子どもたちの支援にも活用します」といったお声も多数いただきました。

地域密着のコミュニティを有するカーブスだからこそできる、「いま、私たちにできること」を、地域の皆さんと力を合わせて今後も取り組んでいきたいと思えます。

【第 14 回カーブスフードドライブ活動実績】

- 実施店舗 : 全国のカーブス店舗 2,000 店舗
- 活動時期 : <1/15～2/15>食品受付、<2/15～3 月中旬>各店から最寄り施設へ食品の進呈
- 参加者数 : 全国約 13 万 1 千人
- 進呈数 : 全国 749 の施設・団体 (児童養護施設、母子生活支援施設、社会福祉協議会など)
- 集まった食品の量 : 約 178 トン (例: 缶詰やレトルト食品、乾麺、調味料、お米など)

<活動の流れ>



〈①各店で食品募集〉



〈②仕分け・梱包、運搬〉



〈③最寄り施設へお届け〉

【本件に関するお問い合わせ先 ・ ご取材のお申込】

株式会社カーブスジャパン 広報室 高山 TEL: 03-5418-9911 e-Mail: pr@curves.co.jp

又は

広報代理 ブレイズ・カンパニー 坂本、和田、村山
TEL: 03-3568-3844 e-Mail: curves@pjbc.co.jp

お届けした施設・団体からのお礼状(一部を抜粋してご紹介)

今年度はコロナ禍で、カーブスフードドライブの実施は無いと思っていましたが、予想に反してたいへん多くの食品を頂けたことに、利用者も職員も驚きとともに、大変感謝しております。特に、お米やお餅の主食に関しては、毎日食費を切り詰めやりくりしている利用者から、「本当に嬉しい！ 沢山いただけて助かります。子どもたちに思う存分食べさせてあげられます。」との声をいただいています。当施設には食べ盛りの子ども達が多く入所しており、お母さん方は「毎日沢山のお米を炊くが、すぐに無くなってしまいます。沢山食べてくれるのは嬉しいが、食費が高くなるので困っています。」とのこと。地域の方々の支えのおかげで、子ども達が遠慮なく、お腹いっぱい食べることができています。本当にありがとうございます。

母子支援施設

今年度はコロナ禍の影響で、仕事が減少し、生活が厳しくなっている卒園生もあり、頂いた食品を届けたところ、大変助かっていると返事がありました。また、3月末で卒園する子ども達にも持たせてやるので、新生活のスタートで一番困るであろう食事の心配もなく、送り出すことができるので、職員としてもありがたい気持ちです。食は生活の中でも大変重要です。おいしい物を食べると、子どもたちも笑顔で元気になります。子どもたちに笑顔を届けて下さりありがとうございます。コロナ禍にあっても、このようにお心を寄せて下さる皆さまに施設一同感謝申し上げます。

児童養護施設

12月(2020年)に入り、コロナの影響がさらにきびしく仕事がコロナ休業ばかりになり、収入が減ったとかいうレベルではなく、ほぼ0になり…。そんな中、この支援は命が救われたと思いました。本当に感謝いたします。不安しかない中、支援いただきありがとうございました。

フードバンク

◆カーブスとは

女性だけの30分健康体操教室「カーブス」は、病気と介護の不安と孤独のない、生きるエネルギーがあふれる社会をつくることを目的に、全国に2,000店舗(2020年11月末日現在)を展開し、40歳代～70歳代を中心に約69万人(2020年11月末日現在^{*1})の会員をサポートしています。カーブスのインストラクターは、会員の身体の状態に合わせた運動指導の他、お客様との密接なコミュニケーション、お客様同士のコミュニティづくりまで、運動を続けていただくためのサポートを行っています。

大学・専門研究機関との共同研究により様々なエビデンスを有するカーブス独自のトレーニングは、女性や高齢者が安心して無理なく使用できるよう開発した、体力や筋力に合わせて動かす速さで負荷が変わる油圧式のマシンを使用し、30秒の「筋力トレーニング」と30秒の「有酸素運動」を交互に行い、1回30分で必要なすべてのトレーニングが終了します。ダイエットや健康改善などメタボ解消と転倒防止に必要な脚力のパワーアップによる介護予防対策^{*2}、高齢者の記憶などの広範囲な認知機能の改善^{*3}などに効果的なことが実証されています。

^{*1}約83万人(2020年2月末現在)の会員が、新型コロナウイルス感染症の影響により約69万人(2020年11月末現在)となっております。

^{*2}国立健康・栄養研究所との共同研究

^{*3}東北大学加齢医学研究所との共同研究

＜会社概要＞

社 名：株式会社カーブスジャパン <http://www.curves.co.jp/>

設 立：2005年2月28日

代 表 者：増本 岳

資 本 金：1億円

従業員数：248名(2020年8月現在)

事業概要：女性だけの30分健康体操教室「カーブス」などフィットネス施設の運営

所 在 地：東京都港区芝浦 3-9-1 芝浦ルネサイトタワー 11階